

ドキュメンタリー映画

普通に生きる ~自立をめざして~

「どんなに重い障がいがあっても、地域の中で普通に生きてゆける社会をつくる」
親たちはこの理念を信じてまっすぐに進んだ

【京都(八幡市)試写会ご参加のお願い】

このたびご案内をさせていただきます作品は、静岡県富士市・富士宮市にあります生活介護事業所「でら〜と」・「らぼ〜と」に通う、重い障がいのある人たちと、その親たちの、自立をめざした日常と活動を5年にわたって記録したドキュメンタリー映画「普通に生きる~自立をめざして~」です。

昨年初頭より、東京：ポレポレ東中野／横浜：横浜ニューテアトル／大阪：シネ・ヌーヴォーでの劇場公開を皮切りに、地域のホールや学校等を利用した自主上映会が、全国各地で展開されております。

京都府内では、昨年6月には市内伏見区愛隣館研修センター、9月には向日市福祉会館にて。また本年は、3月10日に南丹市国際交流会館にて、3月20日に綾部市立病院にて、上映会が開かれました。

このたび、さらに京都府内での上映会普及のため、八幡市で有料試写会を開催し、周辺市町村の関係各位にお声がけをして、自主上映会開催をご検討いただくという運びとなりました。

<有料試写会日時 詳細>

4月20日(土) 11時 14時 18時

4月21日(日) 13時 (各回開場時間・開映は30分後・上映時間83分)

- ・ 試写会参加費：500円(上映後に少し映画についてのお話しをします)
- ・ 会場：八幡市文化センター 3階 第5講習室にて
- ・ お問い合わせ：03-6913-5591 (当日)070-6463-3302

つきましては、ぜひともお誘い合わせの上、上記試写会に足を運びいただきたく、このドキュメンタリー映画「普通に生きる~自立をめざして~」の作品資料を送らせていただきました。

映画の公式サイトでは、皆様から寄せられたご感想や、全国で展開されているさまざまな地域活動も知っていただくことができ、それらを報じる掲載紙誌等もご紹介させていただいております。

映画は、障がいがあっても生き生きと生きる人たちの笑顔と、それを支え、とりまく人々の前向きな姿勢を追っています。自主上映会を開いていただくことによって、地域にさまざまな気づきを生み、障がいへの理解だけでなく、地域社会の成熟をめざす活力を育むことと思います。

どうぞぜひともこの機会に、試写会にご参加いただけますようお願い申し上げます。

プロデューサー 貞末麻哉子

<2011年度公開作品/長編ドキュメンタリー/SD/カラー/83分>

マザーバード 製作・著作・配給作品

<制作スタッフ・撮影協力> プロデューサー・撮影：貞末麻哉子/構成・編集：洪 福貴/制作補：梨木かおり
ナレーション：長谷川初範 / 撮影協力：社会福祉法人インクルふじ：生活介護事業所でら〜と・らぼ〜と

詳細は公式サイト <http://www.motherbird.net/~ikiru>

お問い合わせは、マザーバード TEL：03-6913-5591 まで